

補助金評価シート

区分	重点(重点以外)	補助根拠	法令補助・(その他補助)	開始時期	令和5年4月1日	終期	令和8年3月31日
補助事業名 [下段に制度概要を記載]	つながる商店街支援事業補助金 商店街が多様化する消費者ニーズに応え、商店街エリアの集客や消費促進、賑わい創出を図るために取り組む事業の経費を補助する。						
款・項・目	商工費 商業費 商業振興費						
所属等	経済部 商業振興課 商業グループ 電話 025-226-1633						

年 度		令和5年度(1年目)		令和6年度(2年目)		令和7年度(3年目)	
予算額等の推移	予算(千円)	27,820		46,000		48,000	
	決算(千円)	10,763		36,301		39,601	
補助率		1/2 or 2/3		1/2 or 2/3		1/2 or 2/3	
目 標		補助事業ごとの売上・集客目標の達成率50%以上。 <目標が数値でない場合の評価方法>					
目標に対する達成度(指標)	達成率100%以上	87.5%	21件(全24件)	84.9%	56件(全66件)	87.5%	56件(全64件)
	達成率80%以上						
	達成率50%以上						
	達成率50%未満						
	目標が非数値化 ※取扱基準に記載した評価手法に基づく達成度について記入してください						
補助事業者による情報の公表		補助事業者の予算書・決算書、会報等で公表					

評価欄	チェック	a. 補助対象経費は事業の直接経費となっているか	<input type="radio"/>	e. 指標の推移が維持・向上しているか	<input checked="" type="radio"/>
		b. 補助率は1/2以内か	<input checked="" type="radio"/>	f. 補助事業者による情報の公表は適正に行われているか	<input type="radio"/>
		c. 補助額が5万円以上になっているか	<input type="radio"/>	g. 目標は数値化されているか	<input type="radio"/>
		d. 収入が過剰になっていないか(繰越金が生じていないか)	<input type="radio"/>	h. 目標は補助金の成果を検証しやすい設定か	<input type="radio"/>
×になった項目に対する今後の取組	<a~fにおける取組> 連携による効果的かつ効率的な事業実施を推進するため、補助率は2/3としていたが、実績等を踏まえ、事業主体の運営力を活かすことができるよう、今後は1/2の補助率へ改正を行う。天候の影響で中止となる事業等があったため、指標の推移が減少したが、おおむね指標は維持できていると考えている。 <g~hにおける取組>				
	目標未達成の原因分析	<期間(3年)を通して目標達成率80%未満の場合、なぜ達成できなかったか>			
① 拡充 (改善) (補助率) (補助額) 補助対象経費、その他) ② 継続 ③ 廃止					
①~③の評価理由 ※目標未達成の原因分析に該当の場合はその要因を踏まえて今後どうするのかを記載する 商店街が商店街エリアの集客や消費促進のために取り組む事業を実施する際に、本事業の活用要望は高く、実績等を踏まえた上で、今後も商店街の積極的な取組への支援を続けていくべきと考えている。					